

【通学について】

Q：スクール線バスは、帰りも運行していますか。

生徒の皆さんはどのように通学しているのですか？

通学が大変そうです。

A：徒歩はもちろん、大垣や関ヶ原からでも自転車で通学している生徒もいます。また、学校のある日（授業日）には垂井駅からスクールバスが朝2便出ているので、電車で垂井駅まで来てそこからスクールバスに乗る生徒もいます。スクールバスの運賃は100円です。（大垣駅まで自転車で来て大垣～垂井までを電車で利用する生徒に対しては、入学時に大垣駅周辺駐輪場の定期利用予約を案内していますが、学校で料金の補助などは行っておりません）
スクールバスは垂井町の補助を受けて運行している関係もあり、現時点では朝のみ2便の運行となっています。ご不便をおかけしますが、ご理解願います。

Q：通学に関して、垂井駅→学校 バス、夏休み中は、部活動の生徒さん達は駅～徒歩なのか、自転車なのかが気になりました

A：スクールバスは学校のある日（授業日）しか運行しないため、夏休みなどの長期休業中はバスはございません。普段バスを利用している生徒は、多くが駅から歩いて来ています。保護者の方に送迎をしてもらっている生徒もみられます。
長期休業中のみ自転車を使うという場合、自転車で学校に乗り入れる際は学校への自転車登録とステッカー貼付が必要になるため、夏休み中だけでも学校に乗り入れる可能性がある場合は年度当初に登録を推奨しています。

【授業について】

Q：勉強内容は難しいですか。

A：本校の特徴として、1年生における中学内容の学び直しと、少人数授業での丁寧なサポートがあります。ただし、内容自体は全日制普通科の一般的な高校と大きく変わりません。各教科にて生徒の状況に合わせた授業ができるよう取り組んでおります。

Q：個人使用のタブレット端末はありますか？

タブレットを使用した授業はありますか？パソコンの使用の授業はありますか？

レポート等の提出はどれくらいありますか？

プレゼンテーション力など向上に力を入れたカリキュラムはありますか？

A：令和7年度時点では、岐阜県はGIGAスクール構想に基づき、県立高校生全員に「Surface Go 2」端末が導入されています。現在は、県のタブレットを貸与するという形で、生徒全員にタブレットが割り当てられ、学校や家庭で使用してもらっています。

特に主体性や表現を重視する現在の指導要領のもと、多くの授業でタブレットを使用し、意見共有やプレゼンテーションの作成を行っています。1年生は、中学校の学び直しや探究・レポートなどの材料となる知識を身につけるための基礎的な講座が多いですが、学年が上がるにつれ自分の意見をまとめたり、発表する機会が多くなり、その補助としてタブレットがよく使用されています。

「レポート」とは少し趣が違いますが、例えば仮説に対して観察結果をまとめて提出する（理科）、歴史上の事跡に対する因果を考察する（地歴公民）、興味のある異文化に対するまとめをし、プレゼンテーションを行う（英語）など、自分の意見をまとめ、発信する場をどの科目でも設けています。講座としても、「国語表現」「異文化理解」「数学探究」「地理・歴史探究」など、自ら探究し、それを伝えていく講座が設置されています。

【部活動について】

Q：部活は、絶対に入部しなければならないのですか。

A：1年生の夏季休業までは原則として全員加入としています。

Q：部活動見学は、先生や生徒さんからの説明や、こちらからの質問に答えてくれるような感じだったら良かったのと思いました。

A：いただいたご意見を各部顧問に通達し、改善に努めてまいります。

Q：部活動で〇〇部があるとよい／道具があるのに〇〇部は無いのですか。

A：近年の生徒数の減少にともない配置される教員数も減少しているため、設置できる部活動に限りがあります。さらに専門的指導の可否などを総合的に判断した結果、現状の部活動になっております。

Q：野球部も筋トレはしているんですか。

A：[野球部顧問より]身体づくりが基本ですので常にしています。

Q：サッカー部のマネージャーに入るか迷っています。

A：[サッカー部顧問より]マネージャーも大歓迎です。

※なお、他の運動部でもマネージャーを募集しています。

【進路について】

Q：求人募集は、どれくらい来ていますか。一人当たりどれくらいですか。

A：【進路支援部長より】 以下のようになっています。(2025/7/29 現在)

現3年生の就職希望者に対して

求人件数 約 1300 件

求人倍率 約 35 倍

【学校の制度について】

Q：月に1回の水曜日の午前みの授業の日は、いつ分かるのでしょうか。また、午後は何をしても大丈夫なのでしょうか。

A：来年度の実施形態等は現在検討中ですが、実施する場合は4月当初に教室掲示する年間行事計画に記載します。また、HPにもアップしますので、保護者の方もご確認いただけます。水ゴゴは生徒の主体性を育むという目標のもと行っておりますので、午後の行動に制限は設けておりません。学校の企画に参加したり、勉強したりする生徒もいれば、帰宅し体力の回復に努める生徒もいます。

Q：アルバイトはやっていいですか？

A：本校では、以下のように規定しています。

- ① 下記の条件を満たしている場合には、学校に届け出て受理されてからアルバイトを実施することができる。
 - ・保護者の責任・管理下において行うこと。
 - ・学業および生徒指導上に問題がないこと。
 - ・労働管理および条件において問題がなく、安全かつ適切な就労先であること。
- ② 上記においてアルバイトが認められても、学業成績が低下したり、生徒指導上の問題等が生じた場合には、アルバイトを中止する。
- ③ 1年次生のアルバイトについては、1学期末考査終了時までは実施できない

(生徒心得：<https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/fuwa-hs/students-and-parents/rules-for-students/> より抜粋)

Q：この学校で何を学び、どのように成長し社会に出ていくのか。かけがえのない大事な3年間で、子供は何を学ぶのか。キャッチーな言葉があると、学校選択の1つかもしれません。

A：ご意見ありがとうございます。今後の教育内容や環境について引き続き検討を重ねてまいります。

Q：単位制の内容がよくわかりません。学年ごとのもっと詳しく説明が欲しいです。

A：単位制とは、「授業の時間（単位）」を自分で選んで学んでいく仕組みのことです。本校の特徴として、非常に多くの授業を自身で選択することができます。具体的に1週間の授業数でいうと、1日6時間授業×5日＝30時間分の授業を1週間で受けています。

学年ごとの「選べる授業時間（単位）」（令和7年度入学生の例）

- 1年生：30時間のうち、自分で選べるのは2時間だけです。
- 2年生：30時間のうち、16時間を自身で選びます。
- 3年生：30時間のうち、20時間を自身で選びます。

※選べない部分には、国が定めた全員が必ず取らなければいけない授業（必修修といいます）が入っています。1年生の授業はほとんどが必修修のため、選べる時間数が少なくなっています。

本校では、5つの類型（＝選び方の大まかなセット。理系進学・文系進学・医療生活・理美容・就職の5つ）を用意し、そこから担任と相談しながらさらに細かく科目を選んでいくスタイルをとっています。ただし、注意事項といたしまして、本校では3年次までの選択科目をすべて1年次に決定するため、高校入学時におぼろげでも進路のビジョンが無いと選択が難航します。中学生のうちから、将来に対するビジョンを考えておいていただけると幸いです。

これ以上のことをもっと知りたいという場合は、ぜひ1日入学にご参加ください。

（上記の内容は、令和7年度入学生のもので、学校の教育方針に合わせて毎年改訂をしておりますので、令和8年度入学生版では変更がある場合もございます。あらかじめご了承ください。）